

**研究参加と既存情報の提供についての公開情報**

当院では、より質の高い医療・公衆衛生の向上のため、私たちが行っている医療の内容を客観的に評価しながら、さらに改善させていくことが重要だと考えております。□  
 そこで、当院では研究機関と協力して、お受けになった入院および外来診療に関するデータを完全に匿名化した状態で収集して客観的に分析し、医療や施設運営の質を一層向上させることを目指しております。

プロジェクト名	QIP(医療の質と経済性に関する実態調査)	診断群分類研究	J-ASPECT	院内がん登録とDPCを使ったQI研究	JROAD
提出先機関名	京都大学大学院医学研究科医療経済学分野	一般社団法人 診断群分類研究機構	九州大学大学院医学研究科	国立がん研究センター	一般社団法人 日本循環器学会
提出時期	3か月毎	3か月毎	年1回	年1回	年1回
提出目的	・医療の質と活動の実態調査を行い公衆衛生の向上に寄与する	・診断群分類に関する医療情報の健全な利用を促進し、関連する研究等の活動について安全・円滑な実施を支援する	・脳卒中の医療体制の整備	・評価指標の作成と計測システムの確立	・循環器診療の質を向上
提出方法	・暗号化通信による電子的送付 ・追跡可能な宅配等				
提出データ	(匿名化後)様式1 様式3 Hファイル (匿名化後)様式4 (匿名化後)Dファイル (匿名化後)入院Eファイル (匿名化後)入院Fファイル (匿名化後)外来Eファイル (匿名化後)外来Fファイル	(匿名化後)様式1 様式3 (匿名化後)様式4 (匿名化後)Dファイル (匿名化後)入院Eファイル (匿名化後)入院Fファイル (匿名化後)外来Eファイル (匿名化後)外来Fファイル	(匿名化前)様式1 様式3 (匿名化前)様式4 (匿名化前)入院Dファイル (匿名化前)入院EFファイル (匿名化前)入院Fファイル (匿名化前)外来EFファイル	(匿名化前)様式1 (匿名化前)入院EFファイル (匿名化前)外来EFファイル	(匿名化後)様式1 様式3 (匿名化後)様式4 (匿名化後)Dファイル (匿名化後)入院EFファイル (匿名化後)外来EFファイル
提出項目	・厚生労働省により規定され作成されたDPCデータ(年齢・性別、病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費など)				
利用する者の範囲	・「医療の質と経済性に関する実態調査」を実施する研究者 ・研究責任者 京都大学大学院医学研究科医療経済学分野教授 今中 雄一  研究実施体制 <a href="http://med-econ.umin.ac.jp/disc/">http://med-econ.umin.ac.jp/disc/</a>	①診断群分類を用いた病院機能評価手法とデータベース利活用手法の開発に関する研究 ②医療従事者の需給に関する研究 ・研究責任者 診断群分類研究支援機構 理事 伏見 清秀  ③日々の患者状態データを用いた診療・ケアの質評価と看護業務マネジメント手法の開発 ・研究責任者 産業医科大学病院医療情報部長 林田 賢史  ④大規模医療データを利用した医療ICT化の効果検証に関する研究 ・研究責任者 国立がん研究センター社会と健康研究センター臨床経済研究室長 石川ベンジャミン光一  ⑤保健医療介護現場の課題に即したビッグデータ解析を実践するための臨床疫学・統計・医療情報技術を磨く高度人材育成プログラムの開発と検証に関する研究 ・研究責任者 東京大学大学院臨床疫学・経済学分野 康永 秀生	・研究責任者 九州大学大学院医学研究院 脳外科教授 飯原 弘二  研究実施体制 <a href="https://j-aspect.jp/">https://j-aspect.jp/</a>	・研究責任者 国立がん研究センターがん臨床情報部 東 尚弘  研究実施体制 <a href="http://www.ncc.go.jp/jp/cis/project/index.html">http://www.ncc.go.jp/jp/cis/project/index.html</a>	・研究責任者 一般社団法人 日本循環器学会 安田 聡  研究実施体制 <a href="http://jroadinfo.ncvc.go.jp">http://jroadinfo.ncvc.go.jp</a>
試料・情報の管理について責任者	帯広厚生病院 医療情報課 係長 中野 晋太郎				

本件にご質問・ご意見がございます場合には、医療情報課・中野まで、お問い合わせください。